

大浜小だより

NO.11
令和2年1月15日(水)
玉名市立大浜小学校
校長 寺岡 伸義

謹賀新年

～あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。～



今年「ねずみ」年です。十二支「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」のスタートの年です。なぜ、ねずみが最初なのかについては、こんなお話があります。

十二月のある日、神様は動物たちを集めて言いました。

「来年の1月1日に私の家でごちそうするから来てください、12番目までに来るとご褒美があります」

ねずみは早く神様の家に着きたいので、外で寝ました。ねずみはうしの背中から飛び降りて、神様の家に1番に着きました。うしは2番目でした。その後、他の動物たちも次々にやってきました。神様からご褒美の発表があり、1番目だったねずみのために、今年を「ねずみどし」にする、と発表しました。その後、着いた順番に「うしどし」、「とらどし」、・・・と決まり十二支と呼ぶことになりました。しかし、ねこはねずみに騙されて来なかったため、「ねこどし」はありません。

(引用元: やまちかずひろ・荒井良二著 十二支のはじまり 小学館)

また、なぜ「子」という文字を当てたのでしょうか。「子」の字には増えると言う意味があり、ねずみもたくさん子供を作るので「子」の文字をねずみにしたそうです。

干支とは、中国から伝わったもので、十二支(じゅうにし)と十干(じっかん)という2つの暦の数え方を組み合わせた表記方法です。十二支と十干の組み合わせは60パターン存在しており、この組み合わせを「干支(えと/かんし)」と呼びます。60年かけて干支を一周すると「還暦」を迎えます。

さて、2020年はどんな年になるのでしょうか。2020年の干支(えと)は「庚子(かのえね)」。60で一周する干支のうち37番目にあたり、「変化が多い年」になると考えられています。今年には東京オリンピックもあり、社会的にも経済的にも大きな変化があることでしょう。

この内容は、すべてインターネットで少し調べたことですが、新しい発見があるものです。「学ぶことの大切さ」を今更ながら実感します。今年も子どもたちと共に学び、よい変化を生み出したいと思っています。皆さんにとっても、よい変化がある年であることを祈念しております。

子どもたちのネット環境

～心のアンケートの結果から～

主に「いじめ」について調べる「心のアンケート」ですが、今年度より、「ネット環境」についての質問が中学年まで拡大されました。これは、SNSが大きな事件への入り口になったり、ネット上でのいじめ、個人情報の流失が増えたりしているためです。ネット上での問題が小学生にとっても身近な出来事であるからこそ、調査が拡大されたのであり、身近な問題として捉えていくことが防止にもつながります。そこで、今回は、本校の現状をお伝えします。この結果を見ると、深刻に捉える必要があることが分かれると思います。指導については、家庭の協力が絶対に必要です。

- 自由に使える通信機器を持っていますか。(ゲーム機・タブレット・スマホ・携帯等、複数機種所持も含む。)
・・・「持っている」:90人(68.2%)《1～2年 21人、3～6年生 69人》

※ これ以降は、3～6年生の通信機器所持者69人対象として問いです。

- よく使用する機能サービスは何ですか。・・・
・・・1位 ゲーム 2位 メディアプレーヤー 3位 SNS 4位 カメラ・電話
- 1日どれくらい使用しますか。・・・「2時間以上」:14人(20.2%)
- 家庭での決まり事(ルール)はありますか。・・・「ない」:17人(26.4%)
- 22時から5時まで使わないというルールを守っていますか。・・・「守っていない」:14人(20.3%)
- フィルタリングはつけていますか。・・・「外している」「つけていない」「わからない」:46人(66.7%)
- ネット上で悪口を書いたり仲間外れをしたりしたことがありますか。・・・「ある」:3人(4.3%)
- ネット上に個人情報を載せたことがありますか。・・・「ある」:5人(7.2%)

